

ホステリングマガジン vol.41 / 2025 Summer

JAPAN  
Youth Hostels, Inc.

# H<sup>OSTELLING</sup> Magazine



COVER INTERVIEW  
石田ひかり  
モノより、コトより

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。





さあ、おいしさと  
でかけよう!



ランチパック



日本ユースホステル協会は日本国内にユースホステルを設置・運営すると共に、国際ユースホステル連盟 (Hostelling International) や各国のユースホステル協会と協調し、知見を広める「旅」を促進する活動を行っています。

こどもはおとなに。  
おとなはこどもに、  
なれる場所。



02	Cover Interview 石田ひかり モノより、コトに
08	Youth Hostel Pick up 脇野沢ユースホステル 自然を歩き、野生動物と向き合う 「青い森」に親しむユースホステル
12	Hostelling Magazine × 地球の歩き方 夏至祭と、サウナと。 夏のヘルシンキを旅する
16	鉄道写真家 櫻井 寛「列車で行こう!」
18	松島むうの晴れときどき旅びより
20	YH-GUIDE ユースホステルガイド 北海道 / 青森県 / 岩手県 / 宮城県 秋田県 / 山形県

※本誌の情報は2025年6月20日現在のものです。変更になる場合がありますので、お出かけの前に現地にお確かめください。

発行所 一般財団法人日本ユースホステル協会 編集・発行人 寺島 真

TEL.(03)5738-0546 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1国立オリンピック記念青少年総合センター内

※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

モノより、コトに

Hostelling Magazine Cover Interview

# Hikari Ishida



## PROFILE

俳優

石田ひかり (いしだ・ひかり)

1972年生まれ、東京都出身。1986年、俳優デビュー。1991年大林宣彦監督作、映画『ふたり』で初主演を務め、数々の映画賞の新人賞を受賞。連続テレビ小説『ひらり』(92)でヒロインを演じ、『飛龍伝'94-いつの日か白き翼にのって-』(94)にて初舞台。近年の主な映画出演作に、『ブルーピリオド』(24/萩原健太郎監督)、『九十歳。何がめでたい』(24/前田哲監督)、『アンジーのBARで会いましょう』(25/松本勲監督)、『リライト』(25年6月13日公開/松居大悟監督)などがある。

ヘア&メイク: 山谷友里恵 / スタイリスト: 藤井享子  
フォト: 小林潤次(七彩工房)

## 言葉にできない思いが詰まった 11歳の目に映る世界

—“75歳になると生死の選択権が与えられる近未来の日本”を描いて世界中の映画ファンに衝撃を与えた映画『PLAN 75』。この作品で長編監督デビューを果たした早川千絵監督の最新作『ルノワール』が6月20日に公開されます。ひかりさんは鈴木唯さん演じる主人公・沖田フキのお母さん、沖田詩子としてご出演されています。完成した作品をご覧になった感想を教えてください！

もう、鈴木唯ちゃんのお芝居に圧倒されましたね！撮影現場の唯ちゃんは普通の自由な子どもで、大人たちは翻弄されまくっていたんですけど(笑)、完成した作品の中には私の知らない、すごく頑張っている唯ちゃんがたくさんいて。もう「参りました！」という感じでした。

共演したリリー・フランキーさんも「こんなに生々しい映画は初めてだ」とおっしゃっていたんですけど、子どもの頃にちょっとお友達に意地悪してしまったり「きっと、よくないことなんだろうなあ…」と気づきながらも、大人の世界に足を踏み入れてしまったり。みんな似たような経験を持っているけれど、あまり思い出したくない、誰にも知られたくない、そんな記憶が映画を観ていると呼び起こされるんです。監督と撮影現場でお話したときに“言葉にできない思い”を映画にしているので、見どころとか、何を伝えたいか？と聞かれるのが一番困りますよね」と言われたことがとても印象に残っています。たしかにこの作品の見どころを言葉で説明するのは難しいなあ…とっていて「全部が見どころです！」としか言いようがない、そんな作品になっていると思います。

—足先に拝見したのですが、自分が「11歳の夏」をもう一度体験しているような感覚になりつつ、同時に、大人になった今の自分がその様子をどこか冷静に見つめているようでもあって…。子どもの好奇心と、大人としての理解が行き来する、不思議な映画体験でした！

今回この『ルノワール』はカンヌ国際映画祭のコンペティション部門に出品されて、作品を観た海外の方からも共感の声が届いているそうなんです。日本の方だけでなく、文化の違う方々にも共感していただけたことは、当たり前なことなんですけど「みんな、同じような子どもだったんだな」と実感ができて、とても感動しましたし、世界中の人々に共感される子どもの頃の気持ちをこんなに鮮明に覚えていて、作品として表現した早川監督は本当にすごいなと思いました。

—“言葉にできない思い”であっても国や文化を超えられるなんて、映画の力ってすごいですね！早川監督はひかりさんから見てどんな方でしたか？

私は『PLAN 75』を公開初日の初回に映画館で観て、大きな衝撃を受けた一人だったんです。お年寄りの生きづらさとか、世界がよくない方向に向かっていく様子がとてもリアルで、怖くて…。フィクションだけど「私たちが暮らす現実の世界も、この『PLAN 75』のような世界になりかけているんじゃないか…」と、深く考えさせられる作品だったので、いろいろな所で「絶対この映画観てみて」と周りの人に薦めていたほどです。なので今回、この『ルノワール』のお話をいただいたときは「まずはこの興奮を直接、監督にお伝えできるだけで私は十分だな！」とっていて。

—公開初日の初回に映画館で！そのことを早川監督はご存知だったのでしょうか？

いえ、ご存知ではなかったみたいですね。直接お伝えしたときはすごく喜んでくださいました！実際にお会いするまで、早川監督がどんな方なのか情報があまりなくて、『PLAN 75』の印象もあってか、私の中で「主張の強い方なのかな？」と、想像していたりもしたんですけど(笑)、実際にお会いすると、植物のような美しさを持った、穏やかで静かで、とっても素敵な方でした。

—これまで映画やドラマで拝見する「ひかりさんが演じるお母さん」は「優しくて天真爛漫なお母さん」というイメージが強かったと思います。でも、今作で演じられた沖田詩子はまったく印象の違う母親でした。役作りにあたってモデルにされた方はいらっしゃったのでしょうか？

詩子はずっと不機嫌なんですよね。私は役を考えていく上で、誰かをモデルにしたり、自分自身の体験を意識するということはしませんね。でも、体は一つなので、22年間の母親としての経験が今回の役に影響していることは間違いないと思います。仕事に追われて余裕がなくて、負のループから抜け出せない…という、あの「何もかもがちょっとずつうまくいかないことへの苛立ち」が表現できたらいいな、と心の中に留めて撮影に臨みました。今回、共演者も大ファンのリリーさんや、河合優実ちゃん、坂東龍汰くん、中島歩さんと、本当に夢のような座組の中で重要な役をやらせていただいたので、とにかく「監督の目指す方向にとにかく近づかなければ」という思いでした。撮影が始まる前に、監督や唯ちゃんや、リリーさんと直接お会いしてコミュニケーションを取る時間をいただけたことも、とてもありがたかったですね。

—今回、国際共同製作映画ということで「撮影現場がすごく多国籍で楽しかった！」と伺いました。多国籍な撮影現場は、いったいどんな雰囲気だったのでしょうか？

もう「エモい！」の一言ですね(笑)。いろいろな国からスタッフが集まっていたので、ほとんどのスタッフのコミュニケーションが英語なんです。シーンナンバーとかカットナンバーをシ



# Hikari Ishida

ンガポールから来た男の子がババーッと英語で読み上げて、カチンコが鳴って撮影に入っていくんですけど、毎回心の中で「あ、なんかちょっと格好いいかも…」とあって(笑)。情けないことに私は英語がまったく話せないで、Take1、Take2ぐらいしか聞き取れなかったんですけど、あの撮影は私にとっては本当にエモかったですね！

—日本を舞台にした映画の製作陣が国際色豊かになるとするのは、日本人俳優の方にとってポジティブな変化だと感じますか？

はい、もちろんポジティブな変化だと思います！最近では日本のコンテンツが海外で製作されるケースも出てきましたけど、まだまだ数少ない例ですね。日本は島国ということもあってか、日本の俳優が、英語が飛び交うような撮影現場で演技をするチャンスはとても限られていると感じます。でも、今回のように、さまざまな国の人が携わる日本映画が増えていけば、きっと刺激になりますし、海外の人に作品を観ていただく機会や、そこから海外に出て行くチャンスも増えていくと思うんですよ。私もそんなチャンスをつかんで、またエモい現場を踏みたいです！

## モノより、コトで 人生を豊かなものになりたい

—『ルノワール』で描かれた物語のように、子どもが成長す

るときに少しヒヤッとするような経験をするこってあると思うんです。親は、そうした場面でどのように子どもを見守るべきだと思いますか？

そうですね、子どもを愛してあげることは絶対に必要だけど、過保護は子どもを不幸にしまうかな。もう亡くなってしまった義理の姉に「子育ては、細心の注意を払って大胆に」という言葉を教えてもらったんです。素晴らしい言葉だなと思って、いつも心がけて子育てをしているつもりだったんですけど、私も二人の娘たちが小さい頃には「危ない！」とか「ダメ！」と頭ごなしにガミガミ言ってしまったことがあったなあ…。振り返ると、もっと彼女たちならでの選択とか、興味を尊重してあげればよかったなと思います。今は二人とも大学生になって、だいぶ遅くなりましたから、先日「一人で飛行機に乗って海外に行きたいんだけど」と言われたときも「そう、行ってくれば！いろいろ気をつけてね」と、背中を押せるようになりましたよ。

—ひかりさんも海外旅行がとても好きと伺いました！今まで行かれた旅の中で一番印象に残っている思い出を教えてください！

芸能のお仕事をやるようになってから、CMの撮影などでアメリカのマiamiに行ったり、ギリシャのミコノス島に行ったり、そういう時代だったので、本当に海外のいろんな所に連れてってもらいました。中学生の頃にフランスのパリに連れて行ってもらったとき、大人たちがブランド物に夢中になっているのを



見て「どうして大人はこんなに高い時計やブランド品を買うんだろう？」と、不思議に思った記憶もあります(笑)。プライベートでもいろいろな所に行きました。新婚旅行で行ったバリ島も楽しかったですし、香港は何を食べてもおおいかったなあ…。小学生の頃、父の仕事の都合で3年間、台湾で暮らしていたことがあったので、私にとって台湾は第二の故郷のような場所なんです。大人になって改めて台湾を旅したときには「旅をしている」というより「帰ってきた!」というような感覚になって「やっぱり台湾は大好きだな」と再確認しました。でも、一番思い出に残っているのは、娘たちが小学校低学年の頃に家族で行ったハワイ旅行ですね。ドラマプロデューサーの夫が3年がかりで取り組んだ大きな仕事を終えて「みんなみんなお疲れ様でした!」というタイミングで、家族みんなへのご褒美に1カ月ハワイに滞在したときは楽しかったなあ…。あの記憶を全部メモリーカードに保存して棺桶に入れてほしい(笑)。

—ひかりさんにとっての「旅の魅力」は、どんなものですか？

キレイな景色を見たり、おいしいものを食べたり、ショッピングを楽しんだり、旅の魅力は本当に人それぞれだと思うんですけど、私にとって旅の最大の魅力は「移動すること」なんです。飛行機でも、電車でも、車でも、景色が動いている中にいることで、テンションが上がってワクワクしますし、精神衛生上良いんですよね。船だけちょっと弱いんですけど(笑)、でも、いつか船旅もしてみたいなあと思っています。

—わかります! 流れる景色をボーッと眺めるのって、なんとも言えない贅沢な時間感じます!

そうですね! これは私の性格だと思うんですけど、モノよりコトが好きなんです。あまり物欲や所有欲がないというか…モノを否定するわけではないんですけど、何かモノを買うより「体でしか覚えておくことができないコト」で人生を豊かにしていくほうが好き。私が子どもだった頃よりも旅は手軽で身近なものになりましたから、今は少し頑張れば世界中いろいろな所に行くことができますよね。「子どもたちをいろいろな所に連れて行ってあげたい。楽しい思い出を作ってあげたい」という思いは、私自身のモチベーションにもなっていたと思いますね。

—2023年からは外務省が運営する「たびレジ」のアンバサダーを務めていらっしゃいますよね! この「たびレジ」とは、どんなサービスですか？

「たびレジ」は、外務省が運営する旅行者向けの情報発信サービスです。旅の目的地と日程を登録しておくことで、現地での大きな事件や事故、自然災害などが起こったときに、現地の大使館や総領事館から出される日本語の緊急情報をメールやLINEで受け取ることができるんです。また、例えば「〇月×日に、この

周辺でデモが予定されているので、できるだけ近づかないようにしてくださいね」とか「△△広場の周辺でスリの被害報告が増えていますので、注意してください」といった、旅行者ではなかなか把握しきれない、現地の最新の安全情報を受け取ることもできて、旅先でのリスクを低くするのにとっても便利なんです!

—旅行先を選ぶときにも活用できそうですし、日本にいる家族の方も同じように登録しておく、もしもの時に役に立ちそうですね!

そういう使い方もいいですね! あと、とても大切なことなんですけど、もし現地で大きな事件や災害が起こってしまったら、日本人に避難勧告が出されるような事態になってしまったとき、外務省の方はこの「たびレジ」に登録された情報をもとに、現地で日本人旅行者の安否確認を行うこともあるそうなんです。もちろん、何も起きないのが一番なんですけど、いつ、どこで、何が起こるかは誰にもわからないじゃないですか。せっかくの旅を少しでも安全に楽しむために、ぜひ海外に行く前に登録してから出発するようにしてほしいな、と思っています。

### 助けを必要とする人とつながる経験が物事の見方を変えてくれる

—ひかりさんはフードバンクや動物保護活動、被災地支援といった社会貢献活動に積極的に取り組んでいますよね。こうした活動を支える原動力はどんなところにあるのでしょうか?



©2025「RENOIR」製作委員会 / International Partners 配給:ハピネットファントム・スタジオ

私は、両親がクリスチャンという家庭で育った影響もあって、芸能の仕事をはじめた10代の頃から「少しでも寄付をしない」と言われてきたんです。当時は、まだそんなに給料をもらっていない時期だったので「ええ〜?」なんて思ったこともありましたが、それでも本当に微々たる金額でも、定期的に寄付を続けてきました。

今になって思うのは、平和な国に生まれて、多くの人が本当に困った経験をしないうまま過ごしている一方で、助けを必要としている人は存在していて、普通に生活しているだけでは、それに気づけないことも多いということなんです。だからこそ、そういった方々に普段から思いを寄せることは、とても大切だなと感じています。寄付もそのひとつですが、社会に貢献する活動や、活動を支援してくださっている方々のことを、できるだけ多くの人に知っていただくのも、私にできることのひとつかなと思って、お手伝いをしています。

—Hostelling Magazineの読者は学生の方が多いのですが、学生の方でもできる貢献活動はあるのでしょうか?

いろんな形の関わり方があるんですよ! お金でなくエネルギーや時間を必要としている方もたくさんいらっしゃる。力仕事だったり、施設の掃除だったり、特別な知識や資格がなくてもできることはたくさんあるので、ぜひ参加してもらいたいですね。「他人への想像力が薄れてきている」と言われる時代に、助けを必要とする人に心を寄せて、自分から関わっていくという経験は、世界や物事の見方をガラッと変えてくれます。その後の人生に絶対に役立つので、ぜひ参加してみてください!

### 『ルノワール』

6月20日(金)より、新宿ピカデリー他全国ロードショー  
第78回カンヌ国際映画祭コンペティション部門正式出品作品  
『PLAN 75』の早川千絵監督最新作!

1980年代のある夏。11歳のフキ(鈴木唯)は、両親と3人で郊外の家で暮らしている。ときには大人たちを戸惑わせるほどの豊かな感受性をもつ彼女は、得意の想像力を膨らませながら、自由気ままに過ごしていた。ときどき垣間見る大人の世界は、複雑な感情が絡み合い、どこか滑稽で刺激的。闘病中の父(リリー・フランキー)と、家事と仕事に追われる母(石田ひかり)との間にはいつしか大きな溝が生まれ、フキの日常も否応なしに揺らいでいく――。



抽選で石田ひかりさんサイン入り色紙を1名様  
映画『ルノワール』オリジナルB2ポスターを2名様にプレゼント!

応募は日本ユースホステル協会ホームページの専用申し込みフォームから!

<https://jyh.jp/hm>

応募バ切:2025年8月末日

※当選者にはご応募時にご登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。  
©jyh.jpからのメールが受信できるように設定をお願いいたします。





北限のサル、カモシカなど自然観察に適した宿。

### 脇野沢ユースホステル

青森県の下北地域、むつ市脇野沢に位置するユースホステル。JR大湊線大湊駅からJRバス東北「脇野沢庁舎前」行きに乗り約1時間、脇野沢停留所から徒歩10分ほど。車の場合は、下北半島縦貫道路・横浜吹越(ふっこし)ICから約1時間45分。冬季・夏季は休館。



〒039-5332 青森県むつ市脇野沢瀬野川目41  
☎0175-44-2341 <https://jyh.jp/info.php?jyhno=1102>



かつてはユースホステルのシンボリックな存在だった「赤い三角屋根」。往年のユースホステルファンの中には、懐かしい旅の記憶が蘇る人も少なくないのではないか。



館内に入ると、木の温もりと間接照明に包まれた優しい空間が広がる。ロードバイクを館内に保管できるのもうれしい。



お話を伺った、マネージャーの磯山隆幸さん(左)と妻のりょう子さん(右)。

## Youth Hostel Pick up

# 自然を歩き、野生動物と向き合う 「青い森」に親しむユースホステル

## 脇野沢ユースホステル

### 「北限のサル」が息づく 本州最北端のユースホステル

本州最北端に位置し「まさかり」にも形容される青森県の下北半島。太平洋、津軽海峡、それに陸奥(むつ)湾という、性質の異なる海に囲まれていることから、悠久の時を経て多様な地形が生み出されてきた。広大なカルデラに宇曾利山(うそりやま)湖が水をたたえる恐山(おそれざん)山地、押し固められた火山灰を雨や波が削った奇岩が連なる仏ヶ浦(ほとけがうら)、浸食によって形成されたさまざまな河底・河岸の表情が美しい薬研(やげん)渓流一。神秘すら感じさせる複雑で雄大な自然が残され、多くが下北半島国定公園に指定されている。こうした豊かな自然の中で暮らすのが、希少な野生動物たち。

キツネやノウサギ、テンなどのほか、国の特別天然記念物・ニホンカモシカなどの哺乳類が生息している。とりわけ、むつ市脇野沢地区周辺のニホンザルは「北限のサル」の異名を取り、国の天然記念物に指定されている。ここはニホンザル分布の北限であると同時に、世界的に見てもヒト以外の霊長類が自然分布している最北限なのだ。今回は、その脇野沢地区にある、赤い三角屋根がトレードマークの「脇野沢ユースホステル」を訪れた。お話を伺ったのは、約40年にわたって下北半島のサルやカモシカの生態と向き合ってきた、動物写真家としての一面も持つマネージャー・磯山隆幸(いそやま・たかゆき)さん。自然や野生動物との共生に対する視点や、ゆとりを持って自然を観察できる宿の魅力について語っていただいた。

### 全国を放浪した青春時代 旅の途中で行き着いた「自然と親しむ館」

三重県津市で生まれた磯山さんは、旅への憧れを抱きながら青春時代を過ごした。「温暖な気候で、文化的にも経済的にも恵まれているからか、三重の人はあまり旅をしないんです。地元を離れたことがなかったからこそ、旅をしたいという思いが湧き上がり、何度も『放浪の旅』に出ました」最初の旅は、紀伊半島を自転車で8日間かけて一周。奄美群島の与論島に向いて本土返還前の沖縄を望んだり、札幌から津まで自転車で走ったこともあった。下北半島での旅の途中、脇野沢ユースホステルに偶然宿泊したのは20歳の頃。野生動物との

共生の道を探ることをライフワークとしていた先代の高橋金三さんが「自然と親しむ館」として開設して間もない宿だった。「その頃の脇野沢ユースホステルは、親父さん(高橋さん)が学生と生態調査を行う拠点でもありました。夜のミーティングはサルとカモシカの話。親父さんと学生たちが熱く議論していましたよ」そこから、脇野沢に通うようになった磯山さん。高橋さんの娘のりょう子さんと結ばれてからは、2人でふるさとの津に居を構えた。もともと画家を志していたこともあり、旅を通して写真の世界に足を踏み入れたことがきっかけで、地元の写真館に勤務。結婚式や修学旅行などの商業写真と並行して芸術写真を手がけ、写真家としての腕を磨いた。

## 40歳を前に移住して宿を継承 撮影を通して野生動物と向き合う日々

転機となったのは、40歳を目前にした1987年。高齢となった高橋さんからユースホステルの経営を引き継ごうと、夫婦で脇野沢へ移住した。サル・カモシカの調査活動も高橋さんから受け継いだ磯山さんは、野生動物の姿を撮影するようになった。ファインダーを通して彼らを見守るうちに、わかったことがあったという。

「昔は食害の問題もあって、カモシカを被告にした『カモシカ裁判』が行われたことさえあります。でも、野生動物の写真を撮り続けて『彼らには彼らなりの事情がある。森の姿を変えたのは人間のほうで、動物が悪いことをしているわけじゃない』という思いを強くしました。彼らと、自然の中で生きる動物のつらさを共有しているから、憎むことはできないんです」

自転車を駆って全国各地を走り、自らの脚で旅を続け、自然の中に身を置いてきた磯山さんだからこそ得られた「森と人間の間にいる動物」へのまなざしだ。

「野生動物にとってこの集落は生活域ですから、玄関先でカモシカに出会うことだってあります。だけど、ペットのように彼らを捉えていてはお互い不幸になる。『野生動物の横に、人間が住んでいる』という感覚で接しています」

同志のような存在であるサル・カモシカを撮り続けてきた磯山さん。写真展は10回を数え、2013年にはりょう子さんとの共著『北限のサル 世界の一番北でくらすサルの物語〜青森県・下北半島から〜』(朝日学生新聞社)を上梓した。写真に映る野生動物たちは皆、どこか安心したような、やわらかな表情をしているように見える。



©いそやまたかゆき  
動物写真家としてのデビュー作とも言える、磯山さんの代表作『姉と弟』。顔をみただけで個体を識別できる」という磯山さんだから撮れた、一枚。



北限に暮らすサルやニホンカモシカとの共存する日々を綴った連載が『世界の一番北でくらすサルの物語』(朝日学生新聞社)として出版された。



落ち着いた雰囲気のダイニングには、磯山さんが撮影した作品が並ぶ。



磯山さんが「普通の家庭料理ですが」と出してくれたある日の夕食は、旅先で出会う「いまだけ、ここだけ」のごちそうだった。

## ゆとりある滞在空間を拠点に、 自分の足で森を歩き、発見する旅を

今年で開業60年を迎えた脇野沢ユースホステルは、簡素であることを徹底しつつ、ゆっくり休めるゆとりある空間を目指した宿だ。定員は5名。隅々まで手入れされた館内は木の温もりにあふれ、間接照明を採用した寝室でぐっすり眠れる。食事は夕朝食の2食を提供。海産物を中心に、できるだけ地元の食材を使った手作りの料理は好評を博している。

「ユースホステルの役割は、最低限、安心して宿泊できる場所を提供すること。日常ではない、異次元の空間を訪れて自然を楽しむ一人旅に向いている宿です」

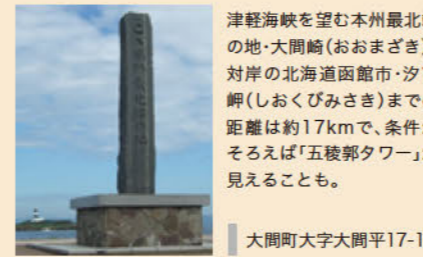
それぞれの旅の在り方を尊重するからこそ、適度な距離感を意識して宿泊者と接しているという磯山さん。自然と人との間に立つファシリテーターとして、さまざまな情報を提供しているが、ガイドをすることはしない。

「私が一緒に行って見せてしまったら(誰かに見せてもらうことが)当たり前になってしまう。自分で森を歩いて、苦労して発見することが大事なんです」

磯山さんのおすすめは、時間のゆとりを持っての滞在。下北半島をゆっくりと歩き、人の手が入っていない日本の原風景を味わって、癒しを得てほしいと語る。

「脇野沢の人たちもこの宿のことはよく知っているし、当たり前のように旅人をもてなしてくれます。これからも『旅人の視点』を大切に、訪れる人それぞれの旅のお手伝いをしていきたいですね」

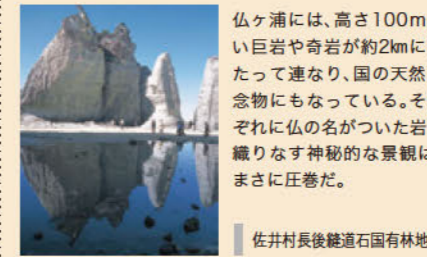
### A 大間崎



津軽海峡を望む本州最北端の地・大間崎(おおまざき)。対岸の北海道函館市・汐首岬(しおくびみさき)までの距離は約17kmで、条件がそろえば「五稜郭タワー」が見えることも。

大間町大字大間平17-1

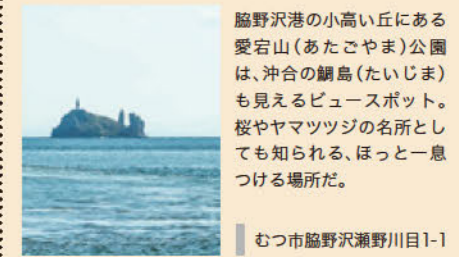
### B 仏ヶ浦



仏ヶ浦には、高さ100m近い巨岩や奇岩が約2kmにわたって連なり、国の天然記念物にもなっている。それぞれに仏の名がついた岩が織りなす神秘的な景観は、まさに圧巻だ。

佐井村長後継道石国有林地内

### C 愛宕山公園



脇野沢港の小高い丘にある愛宕山(あたごやま)公園は、沖合の鯛島(たいじま)も見えるビュースポット。桜やヤマツツジの名所としても知られる、ほっと一息つける場所だ。

むつ市脇野沢瀬野川目1-1

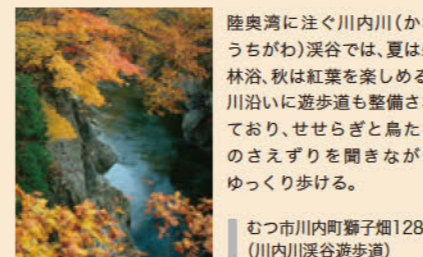


## 下北半島ってこんなところ!

むつ市と、大間町や佐井村など下北郡の各町村で構成される下北地方。古くから海運によって栄え、江戸時代には北前船で大坂(大阪)と結ばれていたため、上方のさまざまな文化がもたらされた。また、唯一無二の貴重な大自然が残されており、半島全体が下北半島国立公園に指定されている。このページでは、脇野沢ユースホステルを拠点に訪れたい、下北半島のネイチャースポットを紹介。数日間滞在して、ぜひ自分の脚で歩いてみよう。

## 下北半島おすすめSPOT

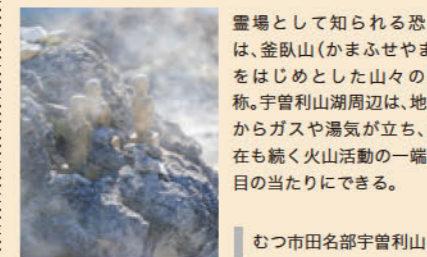
### D 川内川渓谷



陸奥湾に注ぐ川内川(かわうちがわ)渓谷では、夏は森林浴、秋は紅葉を楽しめる。川沿いに遊歩道も整備されており、せせらぎと鳥たちのさえずりを聞きながらゆっくり歩ける。

むつ市川内町獅子畑128-1(川内川渓谷遊歩道)

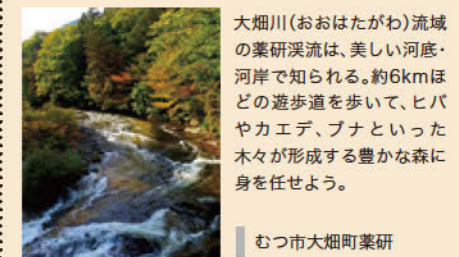
### E 恐山・宇曽利山湖周辺



霊場として知られる恐山は、釜臥山(かまふせやま)をはじめとした山々の総称。宇曽利山湖周辺は、地面からガスや湯気が立ち、現在も続く火山活動の一端を目の当たりにできる。

むつ市田名部宇曽利山

### F 薬研渓流



大畑川(おおはたがわ)流域の薬研渓流は、美しい河底・河岸で知られる。約6kmほどの遊歩道を歩いて、ヒバやカエデ、ブナといった木々が形成する豊かな森に身を任せよう。

むつ市大畑町薬研



抽選で書籍『世界の一番北でくらすサルの物語』を3名様にプレゼント!

ご応募は日本ユースホステル協会ホームページの専用お申し込みフォームから!

<https://jyh.jp/hm>

応募バ切:2025年8月末日



※当選者にはこの書籍にご登録いただいたメールアドレス宛に連絡いたします。@jyh.jpからのメールが受信できるように設定をお願いいたします。



夏至祭と、サウナと。

# 夏のヘルシンキを旅する

フィンランド/ヘルシンキ

夏のフィンランドは、白夜の時期。太陽の光を満喫するため、人々は外でめいっぱい遊ぶ。首都・ヘルシンキで、フィンランドならではの祭りやサウナを体験してみよう。



セウラサーリ島の夏至祭ではフィンランド国旗を持った人々のパレードが見られる

サウナ後は、外気浴でクールダウン  
©Leena Karppinen / Helsinki Partners



## 夏至祭

*Midsummer*

昔の衣装に身を包んだスタッフが着週!



ダンスは見物客でも自由に参加してOK



深夜1:00頃のセウラサーリ島



みな思いもみいの花冠を作っている



小舟に乗ってココロに火を付ける



織物やレースなどのワークショップも開催

### セウラサーリ島で開催される夏至祭に参加する

フィンランド語で「ユハンヌス」と呼ばれる夏至は、1年で最も日照時間が長くなる日。隣国スウェーデンでは古くから夏至の日を盛大に祝うが、長くスウェーデンの支配を受けたフィンランドにおいても独自の形で特別な行事となっている。夏至祭は毎年6月19日直後の土曜で、この日は多くの人がサマーコテージへと出かけ、夏の休暇を謳歌する。

ヘルシンキのセウラサーリ島は、古い伝統家屋が点在する野外博物館。ここでは、伝統に則った夏至祭が開催される。広場にはメイポールという草花で作った柱が立てられ、その周りで民族衣装に身を包んだ人々がダンスを披露。草むらに目をやれば、花の冠を作る女性たちの姿がそこかしこに。メインとなるのは、「ココロ」というかがり火。祭りは夕方17:00頃からスタートし、

日付が変わるまで行われる。太陽は常に燦々と輝き、祭りの終わり頃になってようやく夕焼けに。人々は常に外にいて、全身で太陽の光を浴びる。冬には極夜となるフィンランド人にとって、太陽が特別な存在なのだ実感できる瞬間だ。

#### 国民が待ち望む“ココロ”とは?

夏至祭では、湖畔や広場でココロというかがり火がたかれる。炎には悪魔を追い払い豊作をもたらすという言い伝えがあることから、かつては夏至祭の間燃やし続けられていたという。サマーハウスでは焚き火をし、多くの地方の町でもかがり火のイベントが開催される。





# サウナ

Sauna

かつては海軍の施設として利用されていたロンナ島  
©Julia Kiwa / Helsinki Partners



ロンナ島のサウナ室には窓があり、海を見ながら温まることができる  
©Svante Gullichsen / Helsinki Partners



島は歩いて10分ほどで回れるほどの広さ  
©Teemu Lautamies / Sherpa



サウナのあとは海でのスイミングを楽しんで

## 夏季のみオープンするアイランドサウナでととのう

サウナ発祥の国であるフィンランドには、300万ものサウナがあるとされている。ヘルシンキにも多くの公共サウナがあるが、なかでも個性的なのがロンナ島。なんと島がまるまるサウナ施設になっているのだ。島へはヘルシンキの港からフェリーで約10分。島にはカフェやレストランもあり、半日くらいゆっくり過ごすという人も。サウナは伝統的なスモークサウナと電気式のサウナがあり、男女共同のため水着着用。温まった後は海へと飛び込むのが、本場ならではの楽しみ方。ロンナ島は5月上旬～9月下旬のみオープン。観光客はもちろん、ヘルシンキっ子にとっても夏の間のおきの楽しみとなっているのだ。ヘルシンキにある人気のユース hostel「ユーロ hostel Euroh hostel」にもサウナがあり、宿泊者なら誰でも気軽に利用できる。

### ◎サウナの種類

#### 薪式サウナ

薪に火を付け、部屋全体を温める方式のサウナ。薪の香りが心地よく、リラックス効果が高い。

#### 電気式サウナ

電気でサウナストーンを温める、現代式のサウナ。薪式と比べサウナの温度を高く設定できる。

#### スモークサウナ

煙突のないストーブで薪を燃やして部屋を温める伝統的なフィンランドサウナ。温めるのに手間と時間がかかる。



ロウリュして部屋の温度を調節しよう

# +αで楽しむ 夏のヘルシンキ

ヘルシンキには、夏限定のアクティビティや体験が満載！ 地元の人にも人気のある4つをご紹介します。フィンランドの夏は日が長く、治安もいいので、夜遅くまで外出できるのもうれしい。



## ①ハイキング



フィンランド人は、夏の週末にはこぞって郊外の自然公園へと出かけ、ハイキングをして過ごす。ヘルシンキの周辺にも多くの自然公園があるが、特に人気なのがマークシオ国立公園。森の中に湖が点在し「森と湖の国」を体感できる。



マークシオ国立公園には3つのハイキングコースがある

## ②ベリー摘み&キノコ狩り

フィンランドには森の恵みはみんなのものであるという「自然享受権」があり、ベリーやキノコなどは誰でも自由に採ることができる。ハイキングのために森を訪れたら、地元の人と一緒にベリー摘み&キノコ狩りにチャレンジしよう！



上) 森のベリーはその場で味わってみて  
下) キノコは毒キノコの場合があるので、専門知識を持った人と一緒に行う

フィンランド人もこぞってベリーを摘んでいる

## ③屋外マーケット

ヘルシンキの港に面したマーケット広場は、飲食から青果、おみやげまでさまざまな屋台が並び青空市。1年中オープンしているが、ハイシーズンは夏。軒先をベリーやキノコが埋め尽くす風景は、夏から秋のヘルシンキの風物詩。



秋頃にはキノコも登場。こちらは「黄金キノコ」ことカンタレリ

上) 夏はフィンランド産ベリーのシーズン！時期により旬のベリーが異なる  
下) サウナハットなどのおみやげも豊富

## ④群島クルーズ

ヘルシンキの南に広がるバルト海には300以上の群島があり、夏は島々を巡るクルーズが盛ん。島には豊かな自然が残り、ビーチなどのレクリエーションも楽しめる。都会の喧騒を離れて静かに過ごしたい人におすすめ。



©Sakke Somerma / Helsinki Partners  
小型のクルーズ船で島々を回るツアーが出ている

### ジェネラルインフォ in フィンランド

より詳しい情報は「地球の歩き方 北欧編」「フィンランド編」「aruco フィンランド」へ▶

時差：日本より7時間遅れ。サマータイム実施期間(3月最終日曜～10月最終日曜)は6時間遅れ。  
ピザ：180日の期間内に、合計90日までの滞在なら不要。  
通貨：ユーロ(€)。2025年5月9日時点、€1=163.5円  
物価：宿泊費、外食費とも日本よりも高い。特にヘルシンキなど都市部は外食費が高つく。ユースホステルなど手頃な宿泊施設でも設備が整っ

ているので、おすすめ。  
ベストシーズン：6～9月頃の夏から秋。夏は毎年6月20～22日。冬の寒さは非常に厳しいが、12月には街がクリスマスモードに包まれ、各地でクリスマスマーケットが開催される。  
現地ユースホステル情報：https://www.hostellit.fi/en/



フィンランド編  
(2025年7月新刊!)

連載

鉄道写真家 櫻井 寛

# 列車で行こう!

Let's go by train!

Railway-Photographer Kan Sakurai



## 第5回 「京都丹後鉄道」で行こう!



**京** 都丹後鉄道には「丹後あかまつ」「丹後あおまつ」「丹後くるまつ」という松をテーマにした3種類の観光列車が走っている。「松の三兄弟」というわけだが、丹後あかまつは予約制カフェ列車で、車内ではドリンクや軽食などが販売される。丹後あおまつは予約不要、普通運賃のみで乗車できるリーズナブルな観光列車だ。そして、丹後くるまつは、金・土・日・祝日運行の予約制レストラン列車の車内で本格的なコース料理を味わうことができる。丹後くるまつ「モーニングコース」の始発駅は福知山駅。午前10時08分、明智光秀ゆかりの福知山城をバックに出発進行。発車してしばらくすると朝食のサービスが始まった。メニューは地物野菜をブレンドしたフルーツ&野菜のフレッシュジュース、ローストビーフのクロワッサンサンド、丹波鶏のハムや野菜をトッピングしたゆで卵、地元産野菜のフレッシュサラダなど、おいしくて健

康的な朝食である。丹後くるまつでは、モーニングコースのほか、ランチコースとスイーツコースが設定されているが、どのコースも大満足の内容だ。

京都丹後鉄道きっての絶景区間といえば、全長550mの由良川橋梁であろう。丹後神崎～丹後由良間でこの長大な鉄橋を渡るのだが、西舞鶴から天橋立に向かう場合は、進行方向左側は由良川で、右側には日本海が広がる。川幅が広いので列車はあたかも海の上を走る気分だ。なお、由良川橋梁では一般の列車は通常速度で通過してしまうが「松の三兄弟」は写真撮影がしやすいようゆっくり走ってくれるのだ。さらに丹後由良駅を過ぎて奈具海岸に差しかかると、眼下に紺碧の日本海を望む。そして右手前方に日本三景「天橋立」を眺めつつ天橋立駅に到着となる。

京都丹後沿線のお勧めの宿は「天橋立ユースホステル」で決まり!



鉄道写真家 櫻井寛

1954年長野県生まれ。鉄道員を目指し昭和鉄道高校に入学したが、在学中に鉄道写真の魅力にとりつかれ写真家に転向、日本大学芸術学部写真学科卒。出版社写真部に15年間勤務。90年にフォトジャーナリストとして独立し、今日に至る。93年、航空機を使わず陸路・海路のみで88日間世界一周。94年『鉄道世界夢紀行』で交通図書賞受賞。旅した国は95カ国、渡航回数は250回超。写真集『列車で行こう! The Railway World』(世界文化社刊)など著書多数。日本写真家協会、日本旅行作家協会会員。東京交通短期大学客員教授。





# YH-GUIDE

## ユースホテルガイド

北海道／青森県／岩手県／宮城県／秋田県／山形県

※掲載されている情報は2025年6月20日現在のものです。  
各ユースホテルの最新情報は日本ユースホテル協会HPをご確認ください。

最北の旅の我が家

### 桃岩荘ユースホテル

〒097-1201 北海道礼文郡礼文町香深  
☎0163-86-1421



「愛とロマンの8時間コース」が有名な礼文島。YHでもほぼ毎日ツアーを出しています。大勢で歩く1日はいい思い出になります。YHは島の西海岸にあり、海に沈む夕日が最高です。そして、夜はミーティング。みんなで歌って踊って盛り上がってください。



ここは峠の小さな宿。灯りをともして旅人たちを迎えます

### 塩狩ヒュッテユースホテル

〒098-0125 北海道上川郡和寒町塩狩503番2  
☎0165-32-4600 / 090-1963-3524



北の果ての鉄路・JR宗谷本線「塩狩駅」から徒歩2分。線路沿いに建つトレインビューの宿です。鳥の音が聞こえる自然の中に、マネージャー自ら丸太小屋を建てました。塩狩峠は三浦綾子さんの小説の舞台。桜、深緑、紅葉、白銀と四季折々の楽しみがあります。



世界一級の透明度を誇る摩周湖に一番近い宿

### 摩周湖ユースホテル

〒088-3222 北海道川上郡弟子屈町弟子屈原野883  
☎015-482-3098



YHから摩周湖第一展望台までわずか5.5km。車で10分弱の地の利を生かして思う存分、摩周湖をお楽しみください。周囲には牧場が点在し、北海道のイメージそのままの風景。そんな素敵な環境ながら料金はリーズナブル！滞在型宿泊にもうってつけです♪



美瑛の丘散策に便利なJR富良野線「美馬牛駅」から徒歩1分！

### 美馬牛リバティユースホテル

〒071-0462 北海道上川郡美瑛町字美馬牛南1-1-24  
☎0166-95-2141



四季彩の丘まで徒歩20分！青い池、ファーム富田まで車で20分！旭山動物園まで車で45分！美瑛・富良野・旭川観光に便利な立地です。お部屋はテレビ、空気清浄機、エアコン完備で、バスタオル等のアメニティもご用意。浴室は貸切でご利用いただけます。



美しい自然と海の幸を満喫しませんか

### 厚岸愛冠ユースホテル

〒088-1114 北海道厚岸郡厚岸町湾月2丁目8番地  
☎0153-52-2054



厚岸は江戸時代建立の国泰寺に始まる歴史ある港町で、海の眺めも素晴らしく、のんびり歩くのがおススメ。名物はなんといってもカキ。グルメパーク「コンクリエ」は観光客で賑わっています。ボリュームたっぷりなYHの食事も新鮮な地の物を使っています。



「休日はログハウスで！」が合言葉の本格的ログハウス

### イルムの丘ユースホテル

〒074-1273 北海道深川市音江町音江546-2  
☎0164-25-1000



YHは石狩川の流れる北空知平野を一望する丘の上に建つ、赤い屋根のログハウス。リンゴをメインに2ヘクタールの農園を併設し、秋にはリンゴの直売、地方発送も。四季折々の風情を味わいつつ、ゆったりとした田園風景の中でのんびりと過ごすください。



一人旅、大歓迎！広ーい十勝を味わえるアットホームな宿

### 池田北のコタンユースホテル

〒083-0031 北海道中川郡池田町利別西町99-4  
☎015-572-3666



池田・帯広を中心として十勝川流域に広がる十勝平野は、北海道らしい雄大な景観。周辺には展望台あり、牧場あり、温泉ありと見どころがあふれています。旅好きな夫婦二人で営む当YHは定員が少なく、アットホームな宿です。のんびりとお過ごしください。



JR宗谷本線「日進駅」から徒歩5分。バイクガレージまで舗装済み！

### なよろサンピラーユースホテル

〒096-0066 北海道名寄市日進391-2  
☎01654-2-2921



JR宗谷本線ラッセル車の撮影ガイドが人気の宿。館内から列車やきれいな夕日が見え、近くにひまわり畑、天文台、温泉、広大な公園、雪質日本一のスキー場、カーリング場があります。朝食は自家製焼きたてパンが基本です。全室空気清浄機、エアコン完備。



知床観光の拠点に最適♪感動の夕陽と満天の星空に出会うひと時を♪

### YHA清里イーハトーヴユースホテル

〒099-4403 北海道斜里郡清里町向陽282  
☎0152-25-3995



雄大な斜里岳を望む当YHは知床と摩周湖の中間にあり、知床・道東観光、斜里岳登山の拠点として最適なロケーション。知床五湖ガイドツアー・熱気球フリーフライト・神の子池スノーシュー等のオホーツクをまるごと楽しむアクティビティ体験も満喫できます。



絶景・雲海・大自然・デザイナーズホテル・元板前・温泉かけ流し

## 屈斜路原野ユースゲストハウス

〒088-3341 北海道川上郡弟子屈町字屈斜路原野443-1  
☎015-484-2609



太平洋に面した小高い丘に建つ館・白い船！

## 室蘭ユースホテル

〒050-0084 北海道室蘭市みゆき町3-12-2  
☎0143-44-3357



100m内外の断崖絶壁が太平洋に面し、10数kmにわたる自然美の室蘭。北海道三大岬のひとつ・地球岬は圧巻です。当YHは北海道建築の父・田上義也の作品で、丘陵地帯の一角にあり絶好のロケーション。前庭からの夜景や水平線からの日の出が自慢です。



大雪山の自然に囲まれた、源泉かけ流しの温泉宿

## 東大雪ぬかびらユースホテル

〒080-1403 北海道河東郡上士幌町ぬかびら源泉郷  
☎01564-4-2004



ぬかびら源泉郷は大雪山国立公園内の静かな温泉街。糠平湖でのカヌーや釣り、周辺の山々への登山、冬にはスキーと四季折々の楽しみがあります。崩壊が進むタウシュベツ川橋梁の見学ツアーを始め、サイクリングやスノーシューなど各種ツアーを実施しています。



日本海オロロンラインの真ん中です。天売島・焼尻島へはここから！

## 羽幌遊歩ユースホテル

〒078-4123 北海道苫前郡羽幌町栄町260  
☎0164-62-2146



山小屋風、オーナー手作りのゆったりくつろげる宿

## トイピルカ北帯広ユースホテル

〒080-0272 北海道河東郡音更町下士幌北4線東52-8  
☎0155-30-4165



十勝の中心・帯広市の郊外に位置し、周辺ではアウトドア、グルメ、温泉、ガーデン巡りが楽しめます。日帰りで阿寒、大雪、釧路湿原などにも行ける。道東の旅の入口。YHでは地場産の食材や無添加の調味料を使い、ホッとできる料理の提供を心がけています。



「札幌駅」から地下鉄で6分。交通至便な都会派ユースホテル

## 札幌国際ユースホテル

〒062-0906 北海道札幌市豊平区豊平6条6丁目5-35  
☎011-825-3120



地下鉄を降りれば目の前がYH。大通公園や時計台、繁華街・ススキノまで地下鉄で5分と市内観光に便利で、豊平公園、中島公園へも歩いて行くことができます。札幌では貴重な無料駐車場完備。近くに道立スポーツ施設もあり、スポーツ等の合宿にも適しています。



海に見えるお部屋あります

## 積丹ユースホテル

〒046-0322 北海道積丹郡積丹町大字余別町297  
☎0135-46-5051



奇岩が立ち並ぶ海岸線と、透明度の高い海が広がる自然いっぱいの積丹半島。神威岬の朝日、夕日は感動的です。YHの食卓には、道内屈指の港町・積丹で取れた魚介類が並びます。郷土料理「浜ナベ」やウニ丼など、新鮮でおいしい食事をぜひ味わってください。



羊蹄山を眺めながら、のんびりと過ごしてください

## まっかりユースホテル

〒048-1615 北海道虻田郡真狩村字緑岡94-2  
☎0136-45-2432



北海道を代表する山・羊蹄山の麓に広がる畑の中にある一軒宿です。羊蹄山真狩登山口まで車で5分。登山やバックカントリースキーの基地として最適です。羊蹄の自然を満喫したら、近くのまっかり温泉に浸かって、満天の星空を眺めて体と心を休めてください。



食事は新鮮な山海の幸たっぷり！

## 島牧ユースホテル

〒048-0631 北海道島牧郡島牧村字千走21  
☎0136-74-5264



島牧は北限帯のブナ林、道内一の質老の滝、高山植物の宝庫の狩場山・大平山、真青な日本海など本当の自然がいっぱい。この自然の中での野イチゴ摘み、きのこ狩り、川のイワナ釣り、舟のヒラメ釣り、そしてYH内での陶芸など体験メニューも充実しています。



北限のサル、カモシカなど自然観察に適した宿

## 脇野沢ユースホテル

〒039-5332 青森県むつ市脇野沢瀬野川目41  
☎0175-44-2341



海と山を同時に見ることができる場所に建つ、1965年開設の歴史あるYH。世界で最も北に住むニホンザルや特別天然記念物のニホンカモシカと出会う所で、自然観察に適した「自然と親しむ宿」です。時間をたっぷりとり、青い森を歩いてみませんか。



民話のふるさと遠野。旅人たちの陽だまりの宿

## 遠野ユースホステル

〒028-0555 岩手県遠野市土淵町土淵13-39-5  
☎0198-62-8736



民話のふるさと遠野。その田園の真ん中に建つYHは、ハイグレードながらもアットホームな宿です。田園風景と大自然の中に、いろいろな物語が隠されている遠野の里。遠野は見る所ではなく、感じる所です。あなただけの「遠野物語」を創りにおいでください。

横手盆地の真ん中、角館・横手の観光拠点

## 大曲ユースホステル

〒014-1412 秋田県大曲市藤木字甲本藤木46-1  
☎0187-65-3451



横手盆地の真ん中、田園地帯にあるYH。角館、横手まで1時間以内の好立地で、春は角館の枝垂桜、夏は日本有数の大曲花火競技会、冬には横手や六郷のかまくら祭りなどイベントが多数開催されます。周辺には公共の温泉施設も数多く、温泉巡りも楽しみです。

夕食にも敗けない朝ごはんあなたの今日の旅を応援します

## メープル仙台ユースホステル

〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木1-9-35  
☎022-234-3922



仙台の街中にある自宅開放のYHです。原則として男女別の相部屋ですが、家族、グループの利用にも対応。市内観光はもちろん、松島・蔵王・山寺・平泉等の観光にも、東北一の飲食街・国分町へ行くにも便利です。当YHには駐車場がないのでご注意ください。

果樹園の中にある友人の家感覚の小さなお宿です

## ひがしねベアフットユースホステル

〒999-3765 山形県東根市神町南1-3-39  
☎0237-47-1057



なつかしい海の景色がここにある。新鮮な海の幸が食べられるユースホステル。

## リアス唐桑ユースホステル

〒988-0563 宮城県気仙沼市唐桑町中井2-8  
☎0226-32-2490



YHのある唐桑半島は宮城県の東の果て。青森から福島までの海岸線をつなぐロングトレイルのほぼ中間点にあります。宮城オールの唐桑コースもあり、大理石の奇岩怪石が連なる海と、静かな漁村の変化に富んだ四季折々の自然をトレッキングで満喫できます。

奄美大島の隣、隆起サンゴ礁の喜界島に新しいユースホステルがオープン!

## ユースホステルKikai

〒891-6202 鹿児島県大島郡喜界町湾500-8  
☎0997-69-3839



空路で鹿児島から1時間、奄美大島からわずか20分。世界的にも希少な隆起サンゴ礁の島・喜界島に、2025年4月、新しいYHがオープンしました。空港から徒歩3分、フェリーターミナルから徒歩10分と交通至便です。サトウキビ畑がどこまでも続く喜界島には、例年冬にザトウクジラが子育てに訪れ、歴史と伝説も豊富。たんかんやパッションフルーツなど島特産の果物と、黒糖を使ったスイーツや焼酎、ヤギ料理などグルメも楽しみ。ハブのいないこの島で、豊かな自然とゆったり流れる時間を満喫してください。

静かな環境の中で交流・出会いを

## エスポールみやぎユースホステル

〒983-0836 宮城県仙台市宮城野区幸町4-5-1  
☎022-293-4631



YHの周辺は公的機関が多く、静かで落ち着く環境です。レストランでは「地もの、旬のもの」を提供し、地酒も各種準備しています。館内には大中小の各研修室があり、無料駐車場は80台収容可能。日本三景松島、国宝大崎八幡神社へは車で30分です。

南東北の拠点! 花の町しばた(船岡)の旅の我が家

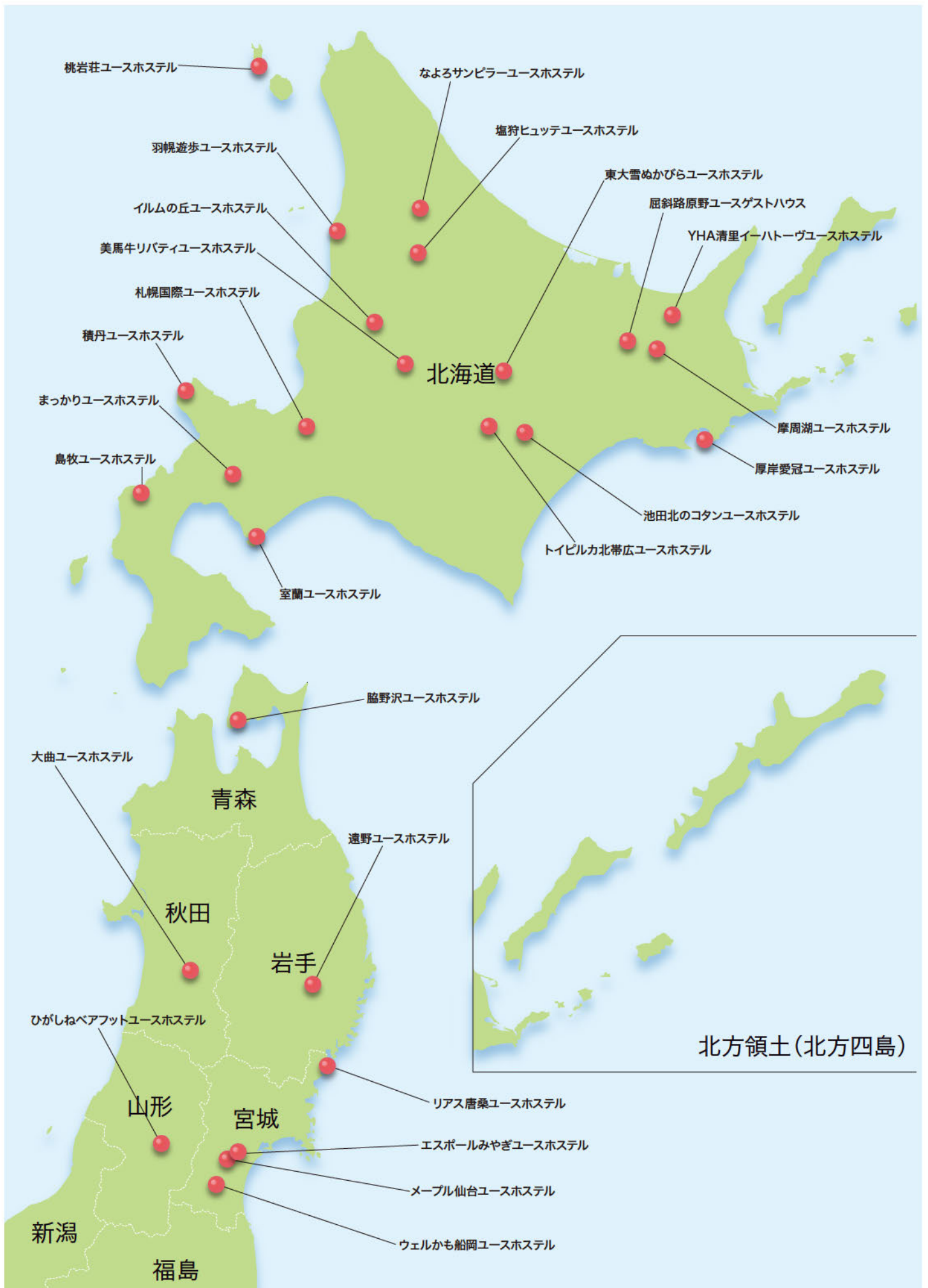
## ウェルかも船岡ユースホステル

〒989-1604 宮城県柴田郡柴田町船岡東1-9-27-5  
☎0224-55-0537



東北を代表する桜の名所・柴田町は仙台、山形、福島や空港、港へもアクセスが良く、仙台まるごとバスを使っての観光がおすすめ。県内外に点在する温泉施設も楽しめます! 快食(手作り料理) 快眠(ホテル仕様ベッド) 快浴(ジェットバス)がモットーです。





## ユースホステルに泊まって世界を旅しよう!

世界各国のユースホステルをおトクに利用するなら、ユースホステル会員がオススメ! ユースホステルの会員にはこんなメリットがあります!

### 国内外のユースホステルをおトクな会員価格でご利用いただけます!

国内外のユースホステルをおトクな会員価格※でご利用いただけます!

※予約方法や特別割引適用の場合等、宿泊プランによっては会員割引の適用がない場合もございますので予約時によくご確認ください。

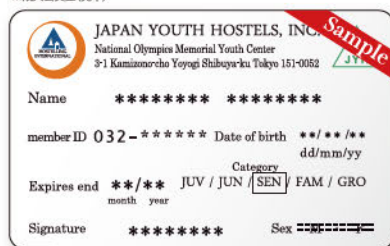
### 割引提携施設をユースホステル会員割引価格でご利用いただけます!

旅行用品やレンタカーなど、充実した旅をサポートするサービスの割引が満載です!

日本国内の割引提携施設情報はこちら! → <http://www.jyh.or.jp/discount/>

カテゴリー	会員登録料 (お申込日から1年後の月末まで有効)	
	新規	継続
少年パス 満4歳~中学生	¥1,500	¥1,000
青年パス 中学生修了年齢~満19歳未満	¥1,500	¥1,000
成人パス 満19歳~	¥2,500	¥2,000
家族パス 会員証記載の代表者と続柄・年齢を問わず8名までの同行者	¥3,500	¥3,000
団体パス 10名以上の団体・機関の引率責任者(満18歳以上)	¥5,000	¥4,500
終身パス 満26歳以上、有効期限は登録の日から終身 ※配偶者の終身パスをご希望の方に無料発行	~49歳 ¥50,000 50~59歳 ¥35,000	60~69歳 ¥20,000 70歳~ ¥10,000

※成人会員証(見本)



※終身会員証(見本)



詳細/ご登録はこちら!



## ユースホステルインフォメーション

### ■新設ユースホステル

ユースホステルKikai(鹿児島県) ————— 令和7年4月1日付

### ■再開ユースホステル

ひのはらユースホステル(東京都) — 令和6年9月7日(当面の間 土曜日のみ営業)

### ■休館ユースホステル

ユースホステル池邊家(新潟県) ————— 当分の間  
 飛騨古川ユースホステル(岐阜県) ————— 令和7年3月1日~12月31日  
 ひだ高山天照寺ユースホステル(岐阜県) ————— 当分の間  
 御前崎ユースホステル(静岡県) ————— 当分の間  
 川根七曲宿ユースホステル(静岡県) ————— 当分の間  
 あすけ里山ユースホステル(愛知県) ————— 当分の間  
 ユースホステル太江寺(三重県) ————— 当分の間  
 宇部ときわ湖畔ユースホステル(山口県) — 当分の間 日帰り会議室利用のみ受け入れ  
 森の宿うわじまユースホステル(愛媛県) ————— 当分の間  
 霧島神宮前ユースホステル(鹿児島県) ————— 当分の間

### ■閉館ユースホステル

帯広八千代ユースホステル(北海道) ————— 令和7年3月31日付  
 美瑛ポトの丘ユースホステル(北海道) ————— 令和7年1月31日付  
 谷川岳ラズベリーユースホステル(群馬県) ————— 令和6年12月31日付  
 ユースホステルサンフラワー宮崎(宮崎県) ————— 令和6年10月31日付  
 高千穂ユースホステル(宮崎県) ————— 令和6年6月30日付  
 角米沢屋旅館ユースホステル(新潟県) ————— 令和6年3月31日付  
 白馬山麓レイクサイドユースホステル(長野県) ————— 令和6年3月31日付  
 夕張フォレストユースホステル(北海道) ————— 令和6年3月31日付  
 大雪山白樺荘ユースホステル(北海道) ————— 令和6年3月31日付  
 カワヨグリーンユースホステル(青森県) ————— 令和6年3月31日付  
 みさとユースホステル(福島県) ————— 令和6年3月31日付  
 網走流水の丘ユースホステル(北海道) ————— 令和6年1月1日付  
 北条水軍ユースホステル(愛媛県) ————— 令和5年12月31日付  
 五島三井楽セットユースホステル(長崎県) ————— 令和5年8月31日付  
 裏磐梯ユースホステル(福島県) ————— 令和5年3月31日付  
 リフォレ横丹ユースホステル(北海道) ————— 令和5年3月31日付  
 大洲城山郷土館ユースホステル(愛媛県) ————— 令和5年1月31日付  
 あしずりユースホステル(高知県) ————— 令和5年1月31日付

### ユースホステル マネージャー募集

全国の直営ユースホステルで働きたい方、ご自身でユースホステルを運営したい方を募集しています。世界的なネットワークの宿の一員としておもてなしの宿を運営していただける仲間を募集しています。

### Hostelling Magazine 設置場所募集!

若者の旅を応援する日本ユースホステル協会の発行するフリーペーパー「Hostelling Magazine」を設置しませんか。毎号20部以上の設置・配布にご協力いただける施設様には送料無料で送りいたします。

※設置には審査があります。詳細は日本ユースホステル協会(somu@jyh.jp)までお問い合わせください。

### 公開中! バックナンバーも読み放題! WEB版 Hostelling Magazine

Hostelling MagazineはネットからダウンロードできるWEB版も併せて公開しています。これまでに発行されたバックナンバーも読み放題!

▼  
[jyh.jp/hm](http://jyh.jp/hm)

発行日:2025年6月20日/発行所:一般財団法人日本ユースホステル協会(〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1国立オリンピック記念青少年総合センター内)/発行人:寺島眞(日本ユースホステル協会)/制作協力:flotlo LLC/企画・構成:池田和誠(floto LLC)/アートディレクション&デザイン:高岡洋子/校正:西てるほ(株式会社YOSCA)/印刷・製本:サンメッセ株式会社 ■巻頭インタビュー 協力:株式会社デンカラット/映画「RENOIR」製作委員会/外務省/ヘアメイク:山谷友里恵/スタイリスト:藤井享子/ライター:ノゾック悠(floto LLC)/撮影:小林潤次(株式会社七彩工房) ■国内特集 協力:脇野沢ユースホステル/取材・編集:佐藤史観(株式会社YOSCA)/撮影:山形 博(matz) ■海外特集 コーディネーター:中村かれん(株式会社地球の歩き方)/取材・編集:田中健作(有限会社グルーポ・ピコ) ■連載 協力:櫻井寛(株式会社エクスプレス)/松島むつ



消防団防災学習



宝くじ桜



移動採血車



宝くじドリームジャンボ絵本



一輪車

# 宝くじは、 みんなの暮らしに 役立っています。

宝くじは、少子高齢化対策、災害対策、  
公園整備、教育及び社会福祉施設の  
建設改修などに使われています。



青色回転灯装備車



検診車



パブリックアート



滑り台広場



一般財団法人 日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や  
公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。

一般財団法人  
**日本宝くじ協会**  
<https://jla-takarakuji.or.jp/>



一般財団法人日本ユースホステル協会

